

報道関係者各位
プレスリリース

2019年10月吉日

杉原千叡の「ビザ」によって引き継がれた命。杉原サバイバーの子が敦賀にやってくる

敦賀国際文化交流フェスティバル 2019

福井県敦賀市にある敦賀港。ここは、外交官杉原千叡が発行したビザにより救われた多くのユダヤ人が辿り着いた港町。
- 敦賀は本当に天国だった - (ユダヤ人の証言)

敦賀市は、1920年代にポーランド孤児が、1940年代には杉原千叡が発行したビザにより救われた多くのユダヤ人難民が上陸した歴史をもつ街です。

孤児や難民たちに対する当時の敦賀市民の思いやりあふれる対応と彼らとの交流が、現在まで続くポーランドやイスラエルといった国々との友好関係を築きました。そこで、この人道の港の歴史を振り返り、敦賀とゆかりのある国々との友好の絆を次世代に繋げていくべく、ポーランド・リトアニア・オランダ・イスラエルの文化を楽しみながら体験できる「敦賀国際文化交流フェスティバル2019」を開催します。2回目の開催となる今年のテーマは、フェスティバル！フェスティバル！

杉原サバイバーの子“デーモン・クルコウスキー”による音楽ステージやフードなど各国の文化を紹介します。

- 【会 場】 福井県 敦賀市 きらめきみなと館 など
 【日 時】 11月 9日 11:00~17:00
 11月10日 11:00~16:00 ※音楽・講演などのメインの催しは、10日に行います。
 【料 金】 無料 ※飲食や体験参加には、別途料金がかかります

- 【内 容】 ①杉原千叡によって引き継がれた命「Damon&Naomi」来日ライブ
 ②ドキュメンタリー映画上映&監督梶岡潤一講演
 『杉原千叡を繋いだ命の物語ユダヤ人と日本人 過去と未来』
 ③元・オランダ王国大使館職員 トン・ファン・ゼイランド講演
 『第二次世界大戦中におけるオランダ外務省、オランダ人外交官の施策と功績』
 ④小説家 野間 美智子講演
 『命のリレー・過去・現在・未来 オランダ、ポーランド、リトアニア、イスラエル、敦賀から世界へ』
 ⑤ジントラムータ (Jinta-la-Mvta) 演奏
 ⑥サラーム海上 音楽評論家 『敦賀市ワールドミュージック入門』講座
 ⑦関西ポーランドダンス愛好会「クラコ」ダンス披露
 ⑧ポーランド・リトアニア・オランダ・イスラエルのフードや工芸品の販売

- 【助 成】 一般社団法人 東京倶楽部
 【協 力】 敦賀商工会議所
 【後 援】 駐日ポーランド共和国大使館、駐日リトアニア共和国大使館、オランダ王国大使館、駐日イスラエル大使館、ポーランド広報文化センター
 外務省、敦賀市、敦賀市教育委員会、公益財団法人福井県国際交流協会、一般社団法人敦賀観光協会、株式会社嶺南ケーブルネットワーク



イベントチラシ

今年2019年は、日本とポーランドは国交樹立100周年を迎えます。敦賀と歴史的に関係の深いポーランド在住のイラストレータ、バシヤ・グジボフスカ・フロレス (Basia Grzybowska Flores) さんが、今回のイベントのために描いたイラストです。



クラウドファンディングははじめました。

海外のクラウドファンディングサービス「Jewcer」を利用した資金調達活動を行っています。ぜひ、皆様のご支援をお願いします！

◆クラウドファンディングページはこちら
<https://www.jewcer.org/project/tsuruga-festival/>



上陸を待つユダヤ人 (1941年6月6日付けの朝日新聞)



現在の敦賀港

本件に関する問い合わせなどの連絡先

敦賀国際文化交流フェスティバル実行委員会 事務局まで
 e-mail : info@tsurufes.jp

2019年10月吉日

【イベント詳細】

◆「Damon&Naomi」来日ライブ

杉原千畝が発行したビザによって救われた多くの杉原サバイバー。ミュージシャンとなって世界で活躍する杉原サバイバーの子“デーモン・クルコウスキー”が敦賀にやってくる！ギタリスト“栗原ミチオ”も登場。

日時/2019年11月10日(日) 11:00～ 料金/1,500円
 申込/10月10日 9:00よりホームページにて先着順受付開始



Damon&Naomi

◆ロンドン在住 映画監督・脚本家・俳優 梶岡 潤一 映画上映&トークショー

『杉原千畝氏のビザで命を繋いだユダヤ人のその後』ドキュメンタリー映画『杉原千畝を繋いだ命の物語 ユダヤ人と日本人 過去と未来』の撮影にまつわるバックストーリーと共に、映画監督や俳優として世界で活動されている体験談も紹介。

日時/2019年11月10日(日) 12:30～



梶岡 潤一

◆小説家 野間 美智子 講演

『命のリレー・過去・現在・未来』オランダ、ポーランド、リトアニア、イスラエル、敦賀から世界へ！「人道の港」敦賀は、どうしてそう呼ばれるようになったのでしょうか？ポーランドからオランダ、リトアニア、イスラエルそして敦賀へ。歴史をたどり、今につながる話を親子にもわかりやすく紹介。

日時/2019年11月10日(日) 14:00～



野間 美智子

◆元・オランダ王国大使館職員 トン・ファン・ゼイランド 講演

『第二次世界大戦中におけるオランダ外務省、オランダ人外交官の施策と功績』第二次世界大戦を背景にオランダが置かれた状況や政策などについて解説。戦時下において人命救助にあたり勇敢な活動をした外交官など、ヤン・ツバルテンダイクにスポットライトをあてて紹介。

日時/2019年11月10日(日) 15:00～



トン・ファン・ゼイランド

◆ジンタラムータ(Jinta-la-Mvta) 演奏

圧倒的な祝祭性、実験性など、独自の無国籍音楽として知られるバンド「シカラムータ」の大熊ワタル(clarinet,etc)、こぐれみわぞう(チンドン太鼓、vo)を中心とするチンドン楽団。日本独自のクレズマーノワールドミュージックとして海外での公演も多数。楽しく学べるトークにも注目！

日時/2019年11月10日(日) 11:00～・13:30～



Jinta-la-Mvta

◆音楽評論家 サラーム海上 講座

『敦賀市ワールドミュージック入門』NHK FM「音楽遊覧飛行」のDJとして知られる講師が、伝統文化とグローバル文化の狭間で生まれるワールドミュージックを、最新の現地撮影動画等を交えて立体的に解説します。

日時/2019年11月10日(日) 12:30～



サラーム海上

◆関西ポーランドダンス愛好会「クラコ」

2013年12月には「ダンスサミットin Japan 2013」(Dance Summit in Japan運営協議会主催、文部科学省・外務省他後援)コンテストにおいてグランプリを受賞するなど、幅広く活動する「クラコ」によるポーランドダンス。美しい民族衣装もお楽しみください。

日時/2019年11月10日(日) 15:00～



クラコ

◆Crystal Sounds Artist Clair(クレール) 演奏

『Pray to BE～ありのままの美しさに捧げよう～』クリスタルボウルの音色は、響き渡る癒しの空間を生み出す！響き渡るクリスタルボウルを聴きながら、本来の“わたし”を思い出してみませんか？

日時/2019年11月10日(日) 18:00～



Clair

【4か国のフェスティバルと共にフードや工芸品などの文化をご紹介します】



2018年の様子



ポーランド



リトアニア



オランダ



イスラエル

本件に関する問い合わせなどの連絡先

敦賀国際文化交流フェスティバル実行委員会 事務局まで

e-mail : info@tsurufes.jp